

14 入善町（2校）

チャレンジ10通信

- ・ 入善小学校
- ・ 黒東小学校

学校名	入善町立入善小学校		参加児童数	31 人
担当教諭	川上 先生 中林 先生	担当推進員	松井 龍二 さん	
取組期間	9月28日～10月25日		取り組んだ期間	4週間

環境チャレンジ教室

○日 時 令和2年9月23日(水) 10:40～11:25

○使用教材

自作パワーポイント
宇宙からの夜景・・・日本、世界 ポスター
財団から借用・・・地球バルーン、写真パネル3枚

○説明内容など

自作パワーポイントを基に

1. 地球温暖化ってどんなこと？
2. どんないことがおきているか？
3. 私たちにできること！食品ロス解説。
4. チャレンジ10の取り組み説明

質問とクイズで児童と会話織り交ぜ授業を進める。

写真パネル、地球儀バルーンを掲げ注意を喚起！

わが家の環境大臣任命証を代表1名に手渡し活動意識啓蒙。

【環境チャレンジ教室の様子】



推進員から児童のみなさんへのメッセージ

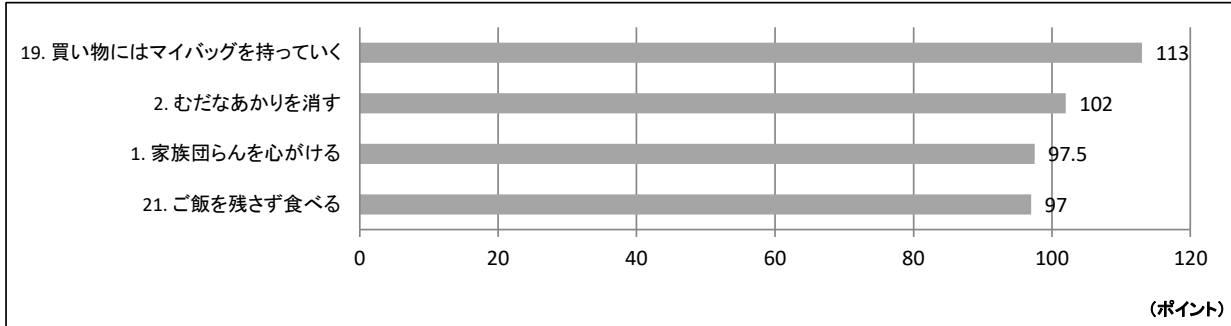
家族みんなで温暖化対策チャレンジしてくれてうれしかったです。
一人の力は小さいけど、集まると大きな成果になることを知って無理をせずに無駄を無くすことを一つでも続けて取り組んで下さい。

入善 小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

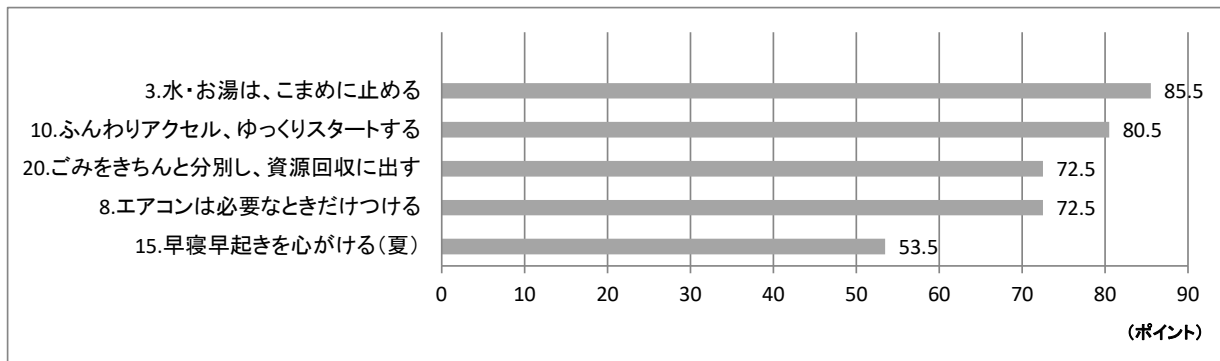
とりくみ期間： 9月28日～10月25日 の 4 週間

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,283 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 128,299 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 92 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 93,415 円

3. 工夫したこと

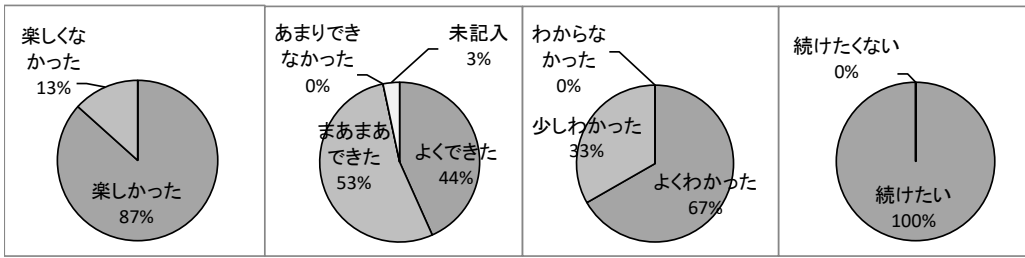
○工夫したこと

- 電気をこまめに消すように気をつけた。
- 水道から水が出ていたらすぐに止めた。
- 買い物にエコバッグを持って行く。
- 家族団らんを心かけた。
- お互い声をかけ合った。
- テレビを消して電気を使わないようにした。
- リーダーでなくてもできることは自分でやった。

など

4. ふりかえり

①やま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

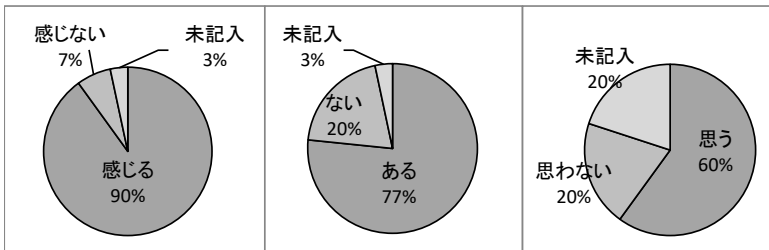


感想やがんばりたいこと

- これからもご飯をあまり残さず食べたいと思いました。
- これからもエコなことを続けたいです。
- これからもゲームを減らしていきたいです。
- これからもこまめに電気を消すように頑張りたいです。
- テレビは時間を決めたり、こまめに消そうと思いました。
- これからとりくみひょうかが全部「よくできた」になるようにしたいです。
- 「できなかった」が一つもなくてよかったです。

5. ご家族の方へのアンケート

①地球温暖化に対する意識は高まりましたか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- とりくみ期間が終わっても、継続して努力したいと思います。
- 家族一人ひとりが環境を考えて行動することが出来た。
- 子どもと一緒に考えながら取り組めたので勉強になったと思います。
- 食品ロスを防ぐため残さずご飯を食べていました。
- 環境への取組をこれからも忘れず生活したいです。
- 子どもたちに自覚が芽生え、意識が変わったことが良かったと思いました。
- マイバッグは忘れないように様々なところに入れておきました。

これからもチャレンジ10のとりくみを続けましょう！



学校名	入善町立黒東小学校		参加児童数	23 人
担当教諭	谷口 先生	担当推進員	大矢 慎司 さん	
取組期間	9月19日～10月3日		取り組んだ期間	2週間

環境チャレンジ教室

○日 時 令和2年9月17日(木) 13:50～15:25

○使用教材

- ・パワーポイント資料
- ・IPCCビデオ2本(AR5警告、対策をした場合/しない場合)

○説明内容など

前半

- ◆地球の温暖化とはどんなことか? 「クイズ形式」
- ◆地球の気温はどうなっているのか?
- ◆このままだと地球の気温は?
- ◆温暖化の原因である二酸化炭素はどこから出ている?
- ◆廃棄物の3R、食品ロスゼロ、3015運動
- ◆夜の地球を見てみよう(衛星写真)
- ◆温暖化による影響(現状)異常気象、毒グモなど説明
- ◆私たちにできることはなんだろう?
- ◆「とやま環境チャレンジ10」について説明
- ◆「わが家の環境大臣」任命式

後半

- ① 前半(自覚教育)のおさらい 5分
- ② 環境教育機材を使った実験(体験教育) 20分
とビデオ(AR5警鐘他) ……コロナ禍3密対応
- ③ 「環境のお話」とエコクイズ 15分
- ④ とりくみノート集計 と 質問 5分

【環境チャレンジ教室の様子】

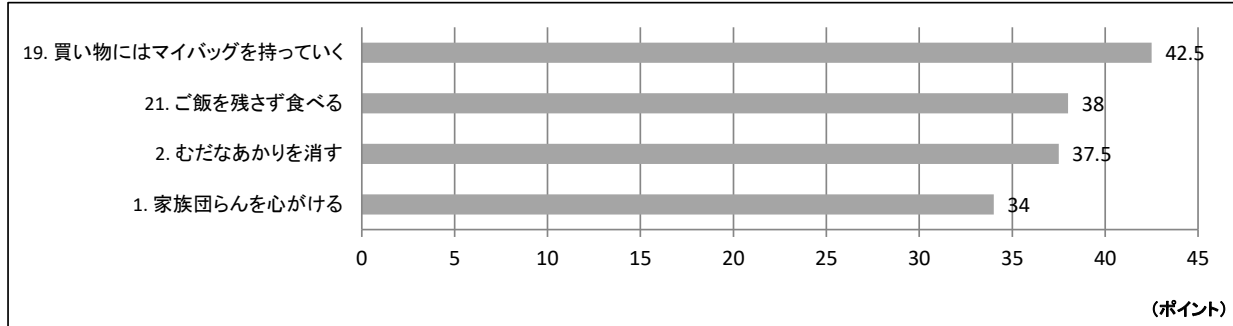


黒東 小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

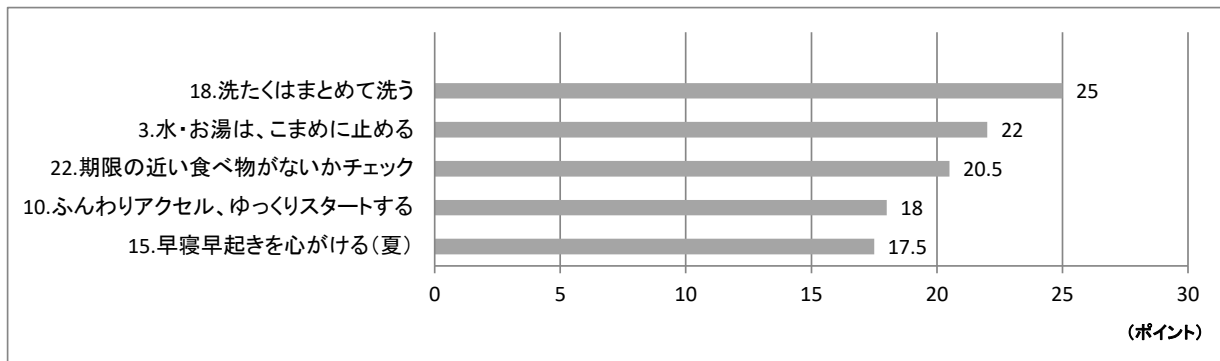
とりくみ期間： 9月19日～10月3日 の 2 週間

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 412 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 41,180 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 29 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 46,120 円

3. 工夫したこと

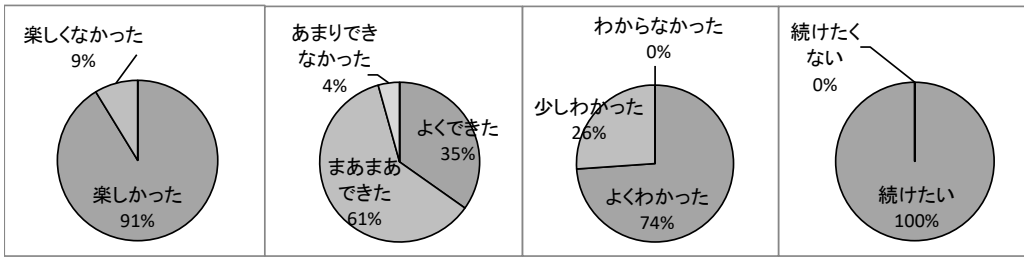
○工夫したこと

- できるだけゲームをせずにカードゲームで遊んだ。
- エアコンを付けるより窓を開けて調整した。
- 給食で残さないようにご飯を減らした。
- テレビを止めて家族で話をするようにしました。

など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

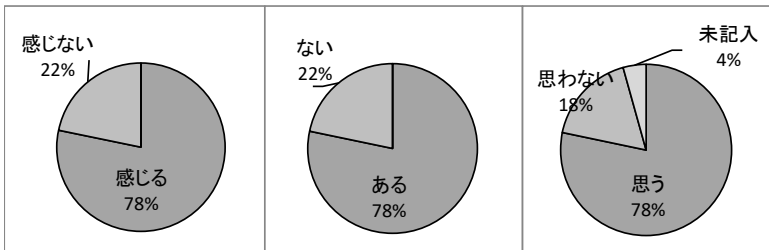


○感想やがんばりたいこと

- ・取組を達成するのが大変でした。
- ・もっとチャレンジ10を続けたいです。
- ・地球温暖化が少しでも止められるように頑張りたいと思います。
- ・CO2を減らすなどの取組以外もこれから頑張ります。
- ・これからもゲームの時間を減らしたいです。
- ・これからも節電に気を付けたいです。
- ・CO2を減らすとほかに何の役に立つのかを知りたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありましたか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- ・本人だけではなく、家族がリーダーとして活動したことで、みんなの意識が高まったと思います。
- ・家族全員の意識付けのきっかけになり、よかったです。
- ・地球温暖化防止への身近な取組の必要性を学習できたと思います。
- ・「できることからみんなで」を心がけました。今後も継続したいです。
- ・節電や早寝早起きはぜひとも続けていきたいと思いました。
- ・子供が節電や食品ロスを減らすことを意識するようになった。
- ・温暖化の影響について話す機会を持った。

これからもチャレンジ10のとりくみを続けましょう！

